

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

＜秋元湖H 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
H－1	○	○	○	○	○	○
H－2	○	○	○	－	○	－

＜秋元湖H 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
H－1（表層）	37.6575°	140.1264°	R5.6.20	10:15	10:27	20.7	10.8	軟泥	7.5Y3/2	植物片	13.4	3.0
H－1（下層）				10:19		12.8						
H－2（表層）	37.6616°	140.1226°		11:56	12:06	22.3	11.8	軟泥	7.5Y5/3	なし	6.5	2.8
H－2（下層）						13.9						

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
調査地点	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
H－1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R5.6.20	10:15	7.1	1.3	4.0	9.1	4.5	0.03	1.6	3	1.8	N.D. (0.0014)	0.0095	—
H－1 (下層)				10:19	6.9	<0.5	4.0	8.7	4.2	0.03	1.5	2	1.5	N.D. (0.0023)	0.0037	0.00090
H－2 (表層)	37.6616°	140.1226°		11:56	7.1	0.8	3.3	9.1	4.5	0.03	1.6	2	1.6	N.D. (0.0013)	0.0022	—
H－2 (下層)					6.7	1.0	3.7	5.1	5.0	0.03	1.6	7	5.3	N.D. (0.0014)	0.013	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
H－1	37.6575°	140.1264°	R5.6.20	10:27	7.1	104	53.5	11.4	47.0	2.490	0.0	0.0	0.1	0.5	53.2	46.2	0.0058	2.0	18	990	1.1
H－2	37.6616°	140.1226°		12:06	6.8	100	54.9	14.7	73.0	2.420	0.0	0.0	0.0	0.1	41.9	58.0	0.0035	0.85	5.1	260	－

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)			
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137				
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575° 37.6616° 37.6653°	140.1264° 140.1226° 140.1329°	R5. 6. 18	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン（浮遊藻類）	—	0.026	—	—	—	2.0	N. D. (1.9)	2.0	—			
				R5. 6. 20	節足動物	軟甲	エビ	サリガニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	63	2.5	成体	—	—	14	N. D. (1.5)	14	6.3			
				R5. 6. 18	節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	84	0.028	未成体/成体	—	—	N. D.	N. D. (1.7)	N. D. (1.7)	—			
				R5. 6. 20	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	23	3.9	成魚	不明消化物	内臓除去	19	N. D. (1.3)	19	0.74			
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	18	4.0	成魚	不明消化物	内臓除去	14	N. D. (1.5)	14	1.2			
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	4	2.8	成魚	不明消化物	内臓除去	17	N. D. (1.2)	17	1.1			
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	6	2.2	成魚	空胃	内臓除去	19	N. D. (1.3)	19	0.33			
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	3	0.91	未成魚	空胃	内臓除去	16	N. D. (1.5)	16	—			
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンフィッシュ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	7	1.6	未成魚	スジエビ、植物片	内臓除去	20	N. D. (1.3)	20	—			
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンフィッシュ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	3	0.44	成魚	陸上昆虫類、スジエビ、アリ	内臓除去	13	N. D. (1.7)	13	—			
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.81	成魚	空胃	内臓除去	37	N. D. (1.3)	37	—			
				H-3	流入河川	37.6653°	140.1329°	R5. 6. 18	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0046	—	—	14	N. D. (6.8)	14	—
									脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	11	0.089	未成魚	—	—	3.7	N. D. (0.51)	3.7
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ						<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	2	0.036	未成魚	—	—	13	N. D. (2.9)	13	—			
R5. 6. 19	脊椎動物	硬骨魚	サケ					サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	12	0.36	未成魚	トビケラ科、クモ、ユスリカ	内臓除去	4.1	N. D. (0.35)	4.1	—			
	脊椎動物	硬骨魚	サケ					サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	7	0.024	未成魚	—	—	3.7	N. D. (2.5)	3.7	—			
	脊椎動物	両生	無尾					アカガエル	<i>Buergeria buergeri</i>	カジカガエル	2	0.0073	成体	—	—	34	N. D. (12)	34	—			
R5. 6. 18	粗粒状有機物	—	—					—	—	水底落葉等	—	0.22	—	—	—	4.1	N. D. (0.62)	4.1	—			
H-4	湖内 および 周辺河川	37.6551°	140.1181°					R5. 6. 18	節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	24	0.022	幼虫（ヤゴ）	—	—	4.0	N. D. (1.5)	4.0
				軟体動物	腹足	盤足目	カワニナ		<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	30	0.032	未成体/成体	—	軟体部	3.3	N. D. (1.3)	3.3	—			
				脊椎動物	両生	無尾	—		—	カエル類	149	0.047	幼生（オタマシヤゲン）	—	—	5.9	N. D. (1.3)	5.9	—			
				脊椎動物	両生	無尾	アカガエル		<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカガエル	2	0.037	成体	—	—	20	N. D. (2.7)	20	—			
				脊椎動物	両生	無尾	トノサマガエル		<i>Pelophylax porosus porosus</i>	トウキョウダルマガエル												

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※７：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。